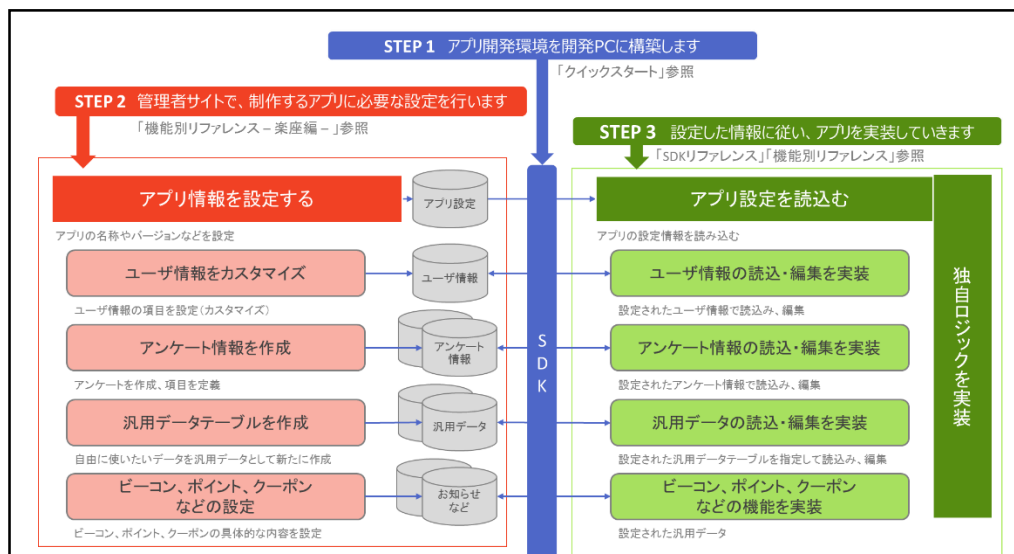


はじめに

「BaaS@rakuza」は、スマホアプリのバックエンド構築を支援するシステムです。
このドキュメントでは、BaaS@rakuza でアプリを作成する手順を紹介しています。

BaaS@rakuza を利用したスマホアプリの作り方

<運用イメージ図>



① 開発環境の構築

■ 開発環境に BaaS@rakuzaSDK を導入しましょう

BaaS@rakuzaSDK (ライブラリと認証キー) を提供いたしますので、クイックスタートにそって、開発環境を構築します。

- ・ [クイックスタート](#)

② データ・動作の設定

■ Rakuza 管理者サイトで、各種データ項目の定義と動作の設定を行いましょ

BaaS@rakuza の管理者サイトにログインし、制作するアプリに必要な設定を行います。
管理者サイトのログイン情報は、システム提供時にご連絡します。

- ・ [サーバ設定運用リファレンス](#)

③ アプリの実装

■ Rakuza で定義した情報をもとに、クライアントアプリの実装を行いましょ

SDK を利用して、BaaS@rakuza の利用認証と各種データ通信部分を実装します。
それ以外の実装は自由です！

- ・ [機能別リファレンス](#)
- ・ [SDKリファレンス](#)

④ アプリ・サーバの運用

■ 実際のアプリ、サーバの運用を行いましょ

BaaS@rakuza 管理者サイトで、データの参照や修正・アプリ更新時の動作など、運用を行っていきましょう。

- ・ [サーバ設定運用リファレンス](#)

本書のバージョン情報

2015/06/22 Ver. 1.0.0